

どんぐり村の こみ・すく通信

令和8年3月10日発行 令和7年度第23号

更別村コミュニティ・スクール委員会事務局(教育委員会)

教育を考える村民集会

昨年の12月に開催した「どんぐり村子ども会議」で話し合われた内容を、2月15日(日)に開催された「教育を考える村民集会」で、中学校生徒会の代表者が発表しました。

発表者は、三浦慈佳さん(2年)と下津結楓さん(1年)で、「ネット・スマホ・ゲームとの付き合い方ルール宣言」の児童版と生徒版の作成及びいじめ根絶に向けた児童生徒の取組について、丁寧に発表してくれました。



みんなの学校応援団の活動を紹介<その17>

大切な「命の花」を咲かせるために

更別中央中学校2年生が、2月6日(金)に、子育て応援課の助産師・中谷良子さんに来校していただき、「セクシャリティと思春期の性~幸せに生きるスキル~」と題した授業を受けました。授業では、性の多様性、プライベートゾーンの扱い方、自分の体を守る等について、丁寧に分かりやすく教えてもらいました。



みんな、望まれ喜ばれた命です。

更小で「ひな祭り」の飾り付け

2月12日(木)に、更別小学校で、勢雄区の橋本則子さんから寄贈された「ひな人形」の飾り付けが行われました。当日は、橋本さん親子(橋本あずささん)と3名のボランティア(村瀬順子さん、佐々木美保子さん、河瀬朝子さん)のご協力のもとで、7段の見事な「ひな飾り」が完成しました。

きれい！
嬉しい！



更農高とのパンづくり体験

2月16日(月)に、ふるさと館で、更別中央中学校1年生が、更別農業高校の大和田先生、実習担当の先生からご指導をいただきながら、「パンづくり」に取り組みました。また、更農高農業科2年生14名にも助手として参加してもらうことができました。

今年度は、あんパンとメロンパンに挑戦しました。パンの材料のスペルト小麦、あんこで使う小豆は、更農高で生産されたものを用意していただきました。さらに今年度は特別に、



更農高とエルパソで共同開発をした「どろぶたとすもものポルケッタ」というピザも作るこ

になりました。更農高産ハーブも使った、スペシャルな物で、生徒の関心を高めていました。

中学生は意欲的に取り組み、生地をこねたり両手でくるくるとまるめたりして、パンづくりを楽しんでいました。1次発酵をさせる間には、更農高生がクイズを出して、この日の学習を深めてくれました。

